

# 習志野市新庁舎建設基本構想（案） 作成に係る作業手順について

新庁舎建設基本構想策定市民委員会（以下、市民委員会）では、「みんなでつくる市庁舎」を新庁舎建設のコンセプトとする「習志野市新庁舎建設基本構想（案）」について、協議・検討をしていただくこととなります。具体的には、下図、目次（案）のうち①～⑦の項目について、ワークショップ形式にて検討していただくことを予定しています。

※検討項目については今後、追加変更することがあります。

〈イメージ図〉

<p><b>習志野市新庁舎 建設基本構想（案）</b></p> <p>習志野市新庁舎建設基本構想 策定市民委員会</p>	<p><b>目 次（案）</b></p> <p>1. 現庁舎等の現状と新庁舎等建設の必要性……………</p> <p>1-1 新庁舎等建設に係る検討の経緯の整理</p> <p>1-2 現庁舎等の現状及び問題点、課題点の整理 ———— ①</p> <p>1-3 新庁舎等建設の必要性の整理</p> <p>2. 新庁舎等建設の基本理念及び基本方針……………</p> <p>2-1 習志野市の現状と特性</p> <p>2-2 国・県の動向及び社会情勢</p> <p>2-3 新庁舎の基本理念、基本方針 ———— ②</p> <p>3. 新庁舎等に求められる役割、機能……………</p> <p>3-1 新庁舎に求められる役割、機能 ———— ③</p> <p>3-2 消防庁舎に求められる役割、機能</p> <p>4. 新庁舎等の立地場所……………</p> <p>4-1 候補地の立地条件の整理</p> <p>4-2 配置計画 ———— ④</p> <p>5. 新庁舎等の規模及び概算事業費……………</p> <p>5-1 人口推計および職員推計の整理</p> <p>5-2 規模算定 ———— ⑤</p> <p>5-3 建築計画</p> <p>5-4 概算事業費の算出</p> <p>6. 建設事業手法…………… ⑥</p> <p>6-1 従来方式、民間活用方式の事業手法の比較検討</p> <p>6-2 各事業手法の事業費</p> <p>6-3 各事業手法のスケジュール</p> <p>7. 基本構想のまとめ……………</p> <p>8. 考察</p> <p>8-1 今後の課題 ———— ⑦</p> <p>8-2 今後の方向性の整理</p>
--	--

① ② ③ …… 第2回（9/8）、第3回（9/29）市民委員会にて検討予定

④ ⑤ …… 第4回（11/10）市民委員会にて検討予定

⑥ ⑦ …… 第5回（12/15）市民委員会にて検討予定

## ◎ワークショップとは

- ・地域に関わる様々な立場の人々が参加し、各グループのリーダー（進行役）の進行のもとに、課題の発見や計画内容の検討などの共同作業を通じて計画づくりを進めて行く方法です。



### ◆4つのグループに分かれて作業

- ・本市民委員会では、検討テーマについて、多くの方から意見等を聴取、確認させていただくために、4つのグループに分かれてワークショップを行っていただきます。（7～8名グループ）
- ※性別分けは、各代表者、男女比がおおむね均等になるよう事務局側で割り振りさせていただきました。
- ※第五回の委員会終了まで、同一性別による検討を基本と考えています。

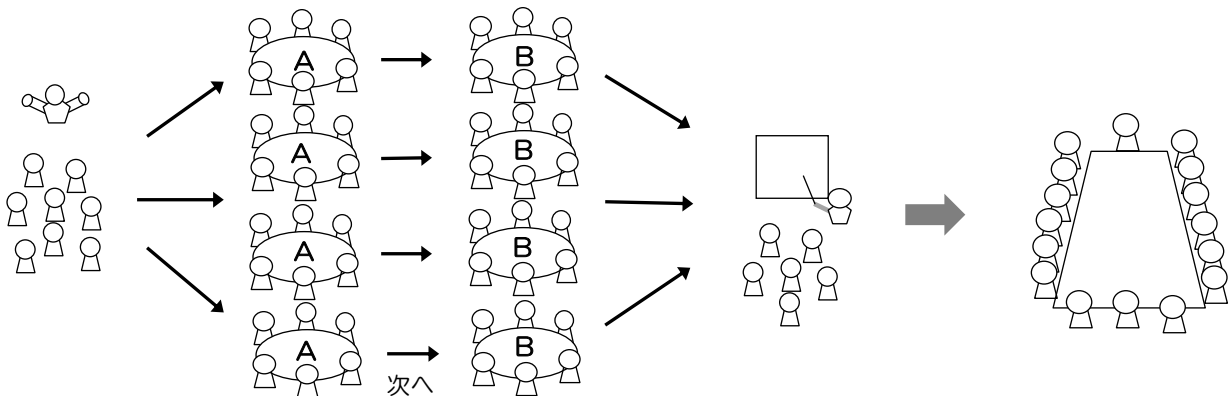
### ◆リーダー（進行役）の選任について

- ・リーダー（進行役）をグループで一名、立候補、互選等により選出してください。
- ※同一人でも、持ち回り制でも構いません。
- ※進行役のほか、記録係、発表係を決めていただきます。



### ◆検討方法について

- ・検討テーマは幅広く意見聴取を行うため、各グループともに同一テーマにて検討していただきます。
- ・一つの検討テーマが済んだ場合は、次の検討テーマに進んで下さい。
- ・委員会後半に各グループでまとめた意見を発表していただきます。（発表者はリーダー以外でも結構です）
- ・発表された内容は、委員長、事務局において取りまとめ、次回の会議で確認します。
- ・市民委員会としての意見は、一つにまとめますが、各回に出された意見は、基本構想案の付記事項として記録を残します。



テーマA 検討

## ワークショップの具体的な進め方

## ① テーマに沿って意見を出し合う



日頃から抱えている市（市庁舎）への思いや希望、課題などを、付箋紙に書き込んで下さい。配布資料や新聞記事を参考にさせていただいても構いません。

■現庁舎の課題に関する意見について

機能が分散していて、不便である。



## ② 話し合いながら意見をまとめていく



付箋紙に書かれた内容を読みあげ、確認しながら関連する内容の付箋（意見）の近くに貼りつける。

模造紙

フセン

フセン

フセン

フセン

フセン

フセン

フセン

フセン



## ③ 意見がまとまったら発表する



関連する意見をグループ化し、丸で囲む。見出しをつけ、個々のグループの内容がわかるようにし、発表用にまとめる。

模造紙

フセン

フセン

フセン

フセン

フセン

フセン

フセン

## ◆ワークショップのルール

1. それぞれの意見を尊重し、発言に対して否定することはしない。  
(人の意見を否定するのではなく、自分の押したい案や意見を出す。)
2. 構成員全員が平等な立場にあり、自由な発言を行う。
3. 私利私欲のための発言は行わない。
4. 構成員はあるべき姿を常に研究し、お互いに納得の行くまで議論する。
5. テーマに沿った発言をする。